

2020年12月10日

公益社団法人日本技術士会 会員各位

公益社団法人日本技術士会
CPD支援委員会 委員長 廣瀬峰生

「技術士CPD・技術士業績・研究発表年次大会」の開催方式変更のお知らせ

1. CPD支援委員会では、技術士の継続研鑽の重要性を広く周知するため、技術士の業績・研究を発表する場として、年に1回の「技術士CPD・技術士業績・研究発表年次大会」を開催してきました。

◆ 近年（2015年以降）の開催方式は下記のとおりです。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">① 業績論文、研究論文を応募。② 応募された論文をCPD支援委員会で審査し、10件程度の論文を選考。③ 論文が選考された方は、大会の会場にて論文の内容を発表。
※ 会場は、東京都の機械振興会館
※ 優秀者の表彰あり④ 選考された論文を当会ホームページに掲載。 |
|--|

2. 本年は、COVID-19の感染拡大の影響を受け、開催日を例年の6月から8月に延期し、会場の参加定員を大幅に減らすなど変更を余儀なくされました。

一方、日本技術士会でもWEB配信による行事の開催が増え、会場に集合せずとも個人で聴講・発表ができるWEB会議ツールの利用が進んできました。

今後は、本大会もWEB配信による開催に変更することとさせていただきます。

これにより、首都圏以外にお住まいの方も応募や聴講がしやすくなることが期待されます。

また、技術士に求められるコンピテンシーをバランスよく研鑽する観点から、座学型CPDに偏重せず、発表の機会を増やすことも検討しております。

◆ 現在検討中の開催方式は下記のとおりです。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">① 応募内容、選考方法は未定。
※ 論文ではなく、発表概要の資料を審査・選考することを検討中。② 会場は設けず、選考された方はWEB配信で発表。③ 聴講する方は、個人でWEB配信を受信。優秀者の表彰は行わない。④ テーマを設けた発表会とする。 |
|--|

3. 上記2. に示す新しい形式の発表会を適切に運営してゆくため、2021年の3月～4月頃に、先行実施の発表会として開催する予定です。開催内容が決まり次第、HPに掲載いたします。

以上